

自治体立優良病院

「総務大臣賞」受賞報告

地域と共に歩む美濃病院

美濃病院は、経営の健全性が確保されており、かつ地域医療の確保に重要な役割を果たしている病院として、総務省から「平成29年度自治体立優良病院総務大臣賞」を受賞しました。本年度は全国約900施設（平成29年6月1日現在で879施設）の自治体立病院の中から当院を含めて5病院が選ばれました。6月22日に東京のホテルプール麹町で行われた表彰式に阪本院長が美濃市と美濃病院を代表して出席しました。

この表彰は、①全国自治体病院開

設者協議会会長および全国自治体病院協議会会長から優良病院表彰を受けており（美濃病院は平成27年度に受賞）、②過去5年間にわたり経常利益を計上し（平成21年度から黒字決算継続中）、③累積欠損金がない病院（平成27年度決算で欠損金がないとなりました）から、経営の健全性、経営努力の状況および地域医療に果たしている役割を総合的にデータ評価され、決定されます。今回の表彰では次の点が高く評価されました。

▽ 救急医療においては、全ての受け入れを方針とし、管内救急車両搬送車の多くを受け入れている。

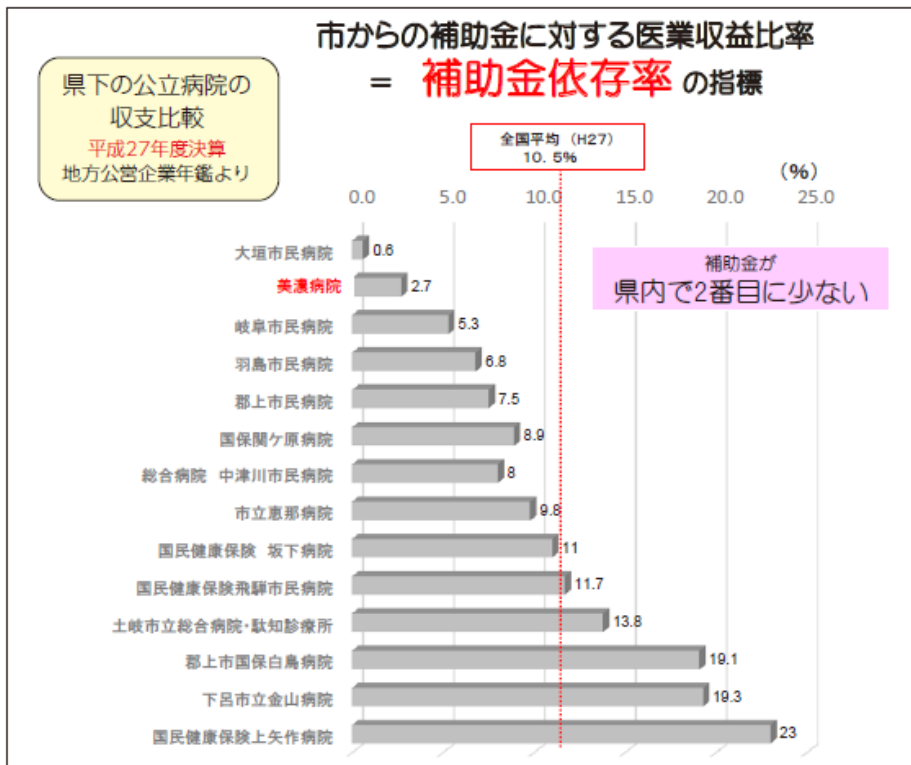
▽ CT・MRI・内視鏡の共同利用を推進するなど、市内唯一の病院として各診療機関との連携に努めている。

▽ 地域医療においては、訪問診療や訪問看護ステーションの設置により、通院困難患者や在宅診療を支援している。

阪本院長は、「今回の受賞は、今までの全職員が認められたもの



【岐阜県内自治体立病院の補助金額の比較】



美濃病院は県内で2番目に補助金の割合が少ない病院です。
最小限の市への負担で、地域の皆様の健康のためにお役に立てるように病院を運営しています。

として大変光栄に感じております。今
後、地域の少子高齢化はさらに進み、
医療や社会福祉環境が大きく変化し
ます。その中で、地域唯一の自治体立
病院として責任をもって、皆で協力し

て一層の努力を重ねたい。皆様には住
み慣れた地域で健康な生活を守るた
めにも、美濃病院を地域の病院とし
て気軽に利用していただきたい。」と
抱負を語っていました。